

令和7年  
三重県沿岸海域に発生した赤潮

令和8年3月

三重県水産研究所

# 目 次

## 令和7年三重県沿岸海域に発生した赤潮の概要

令和7年の赤潮発生状況	1
有害種の発生状況	1-2
その他の特記事項	2
表1.赤潮発生状況（令和7年）	3
表2.漁業被害状況（令和7年）	4

### 【注】本報告における赤潮の定義

- ・ 学術的な赤潮の定義は、「プランクトンが異常に増殖し、海水が変色する現象」であるが、本県では、漁業被害の防止を目的に、それぞれの赤潮原因プランクトンの種類に応じて、あらかじめ注意すべき細胞数を定めている。
- ・ 本報告では、海水の変色がなくても、注意すべき細胞数を上回って確認された場合は赤潮とする。
- ・ 赤潮原因プランクトンのうち、主要な種の注意すべき細胞数は下表の通り。

赤潮原因プランクトン	注意すべき細胞数 (細胞/ml)
<i>Chattonella</i> 属	10
<i>Karenia digitata</i>	50
<i>Heterocapsa circularisquama</i>	
<i>Karenia mikimotoi</i>	100
<i>Cochlodium polykrikoides</i>	
<i>Mesodinium rubrum</i>	
<i>Gonyaulax polygramma</i>	1000
<i>Heterosigma akashiwo</i>	5000

# 令和7年三重県沿岸海域に発生した赤潮の概要

## ＜令和7年の赤潮発生状況＞

- ・ 令和7年（1月1日～12月31日）の赤潮発生件数は11件であった（図1）。過去10年間で最も赤潮発生件数が多かったのは平成29年の12件であり、今年の発生件数は2番目に多い。
- ・ 赤潮発生海域を図2に示す。
- ・ 赤潮発生状況を表1に示す。

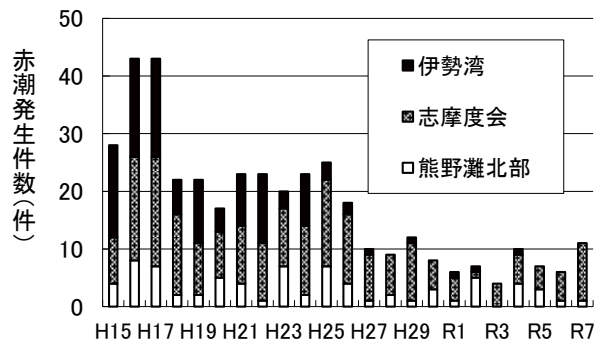


図1. 三重県沿岸海域における赤潮発生件数

## ＜有害種の発生状況＞

- ・ *Heterosigma akashiwo*、*Karenia mikimotoi*、*Chattonella* spp.、*Mesodinium rubrum* および *Heterocapsa circularisquama* の5種の有害種が確認された（表1）。
- ・ 6月13日に神前浦および方座浦で *H.akashiwo* による赤潮が発生し、6月19日に終息。期間中の最高細胞数は、18,070細胞/mL（6月13日、神前浦2m）であった。
- ・ 7月3日に五ヶ所湾で *H.circularisquama* による赤潮が発生し、7月7日に終息。期間中の最高細胞数は、139細胞/mL（7月3日、礫浦2m）であった。
- ・ 7月7日に英虞湾で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、9月1日に終息。期間中の最高細胞数は、13,980細胞/mL（7月7日、イカ浦0m）であった。また、8月8日に *C. spp.*による赤潮が発生し、8月25日に終息。期間中の最高細胞数は、196細胞/mL（8月18日、ヒオウギ荘前5m）であった。
- ・ 7月8日に尾鷲湾および引本浦で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、7月14日に終息。最高細胞数は、2,375細胞/mL（7月8日、ムナシ漁場5m）であった。
- ・ 7月28日に阿曾浦で *K. mikimotoi* による赤潮が発生し、8月19日に *H. akashiwo* による赤潮も確認され、複合赤潮となった。*H. akashiwo* は8月20日に終息、*K. mikimotoi* は9月2日に終息した。最高細胞数は、*K. mikimotoi* が56,170細胞/mL（8月4日、あちの浦 阿曾、1m）、*H. akashiwo* が6,630細胞/mL（8月19日、あちの浦 阿曾、1m）であった。
- ・ 7月28日に方座浦で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、8月12日に終息。期間中の最高細胞数は、

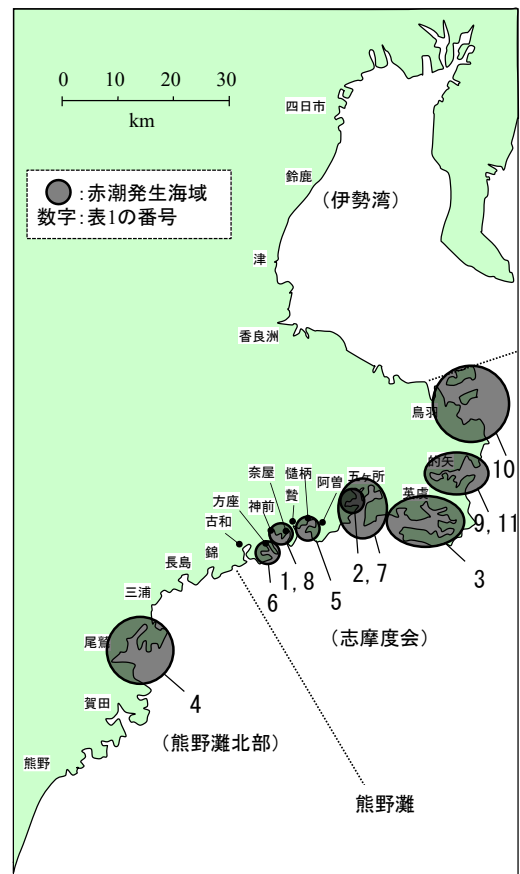


図2 赤潮発生海域

1,300 細胞/mL (7月29日、方座浦 0m) であった。

- 7月28日に五ヶ所湾で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、9月2日に終息。期間中の最高細胞数は、630 細胞/mL (7月28日、杉ノ浦 10m) であった。
- 8月6日に神前浦で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、8月21日に終息。期間中の最高細胞数は、560 細胞/mL (8月6日、神前浦口 10m) であった。
- 8月7日に的矢湾で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、9月9日に終息。期間中の最高細胞数は、3,260 細胞/mL (8月20日、三ヶ所 4m) であった。
- 8月12日に鳥羽海域で *K.mikimotoi* による赤潮が発生し、9月11日に終息。期間中の最高細胞数は、10,960 細胞/mL (8月12日、鳥羽磯部漁協浦村支所前 0.5m) であった。
- 10月6日に的矢湾で *M.rubrum* による赤潮が発生し、10月15日に終息。期間中の最高細胞数は、2,890 細胞/mL (10月6日、三ヶ所 0m) であった。

#### <その他の特記事項>

- 漁業被害状況を表2に示す。*K. mikimotoi* 赤潮の発生により、引本浦、阿曾浦、五ヶ所湾において、主にマダイ等の養殖魚介類のへい死が確認された。

表 1. 赤潮発生状況（令和 7 年）

番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況および発達状況	発生水深 (m)	最高細胞数 (cells/mL)	漁業被害 (被害整理番号)	情報源
1	6/13-6/19	志摩度会 (神前浦および方座浦)	<i>Heterosigma akashiwo</i>	6.13に神前浦および方座浦で <i>H.akashiwo</i> による赤潮が発生し、6.19に終息。期間中の最高細胞数は、18,070細胞/mL (6.13神前浦 2m) であった。	2m	<i>H.a.</i> 18,070	無	漁、伊勢、水研
2	7/3-7/7	志摩度会 (五ヶ所湾)	<i>Heterocapsa circularisquama</i>	7.3に <i>H.circularisquama</i> による赤潮が発生し、7.7に終息。期間中の最高細胞数は、139細胞/mL (7.3礪浦 2m) であった。	2.0m	<i>H.c.</i> 139	無	南セ、伊勢、水研
3	7/7-9/1	志摩度会 (英虞湾)	<i>Karenia mikimotoi</i> <i>Chattonella</i> spp.	7.7に <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、9.1に終息。期間中の最高細胞数は、13,980細胞/mL (7.7イカ浦0m) であった。また、8.8に <i>C.spp.</i> による赤潮が発生し、8.25に終息。期間中の最高細胞数は、196細胞/mL (8.18ヒオウギ荘前 5m) であった。	0m 5m	<i>K.m.</i> 13,980 <i>C.spp.</i> 196	無	水研
4	7/8-7/14	熊野灘北部 (尾鷲湾・引本浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.8に尾鷲湾および引本浦で <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、7.14に終息。期間中の最高細胞数は、2,375細胞/mL (7.8ムナシ漁場 5m) であった。	5m	<i>K.m.</i> 2,375	有①	尾鷲水研
5	7/28-9/2	志摩度会 (阿曾浦)	<i>Karenia mikimotoi</i> <i>Heterosigma akashiwo</i>	7.28に <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、9.2に終息。期間中の最高細胞数は、56,170細胞/mL (8.4あちの浦 阿曾 1m) であった。また、8月19日に <i>H.akashiwo</i> による赤潮が発生し、8月20日に終息。期間中の最高細胞数は、6,630細胞/mL (8.19あちの浦 阿曾 1m) であった。	1m 1m	<i>K.m.</i> 56,170 <i>H.a.</i> 6,630	有②	鳥羽市、水研、伊勢
6	7/28-8/12	志摩度会 (方座浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.28に方座浦で <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、8.12に終息。期間中の最高細胞数は、1,300細胞/mL (7.29方座浦 0m) であった。	10m	<i>K.m.</i> 1,300	無	漁、南セ、伊勢、水研
7	7/28-9/2	志摩度会 (五ヶ所湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	7.28に <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、9.2に終息。期間中の最高細胞数は、630細胞/mL (7.28杉ノ浦 10m) であった。	10m	<i>K.m.</i> 630	有③	南セ
8	8/6-8/21	志摩度会 (神前浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.6に神前浦で <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、8.21に終息。期間中の最高細胞数は、560細胞/mL (8.6神前浦口 10m) であった。	10m	<i>K.m.</i> 560	無	南セ、伊勢
9	8/7-9/9	志摩度会 (的矢湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.7に <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、9.9に終息。期間中の最高細胞数は、3,260細胞/mL (8.20三ヶ所 4m) であった。	4m	<i>K.m.</i> 3,260	無	漁、水研
10	8/12-9/11	志摩度会 (鳥羽海域)	<i>Karenia mikimotoi</i>	8.12に <i>K.mikimotoi</i> による赤潮が発生し、9.11に終息。期間中の最高細胞数は、10,960細胞/mL (8.12鳥羽磯部漁協浦村支所前 0.5m) であった。	0.5m	<i>K.m.</i> 10,960	無	鳥羽市、伊勢、水研
11	10/6-10/15	志摩度会 (的矢湾)	<i>Mesodinium rubrum</i>	10.6に <i>M.rubrum</i> による赤潮が発生し、10.15に終息。期間中の最高細胞数は、2,890細胞/mL (10.6三ヶ所0m) であった。	0m	<i>M.r.</i> 2,890	無	水研

※1：発生面積は不明

※2：情報源の「漁」は漁業者、「鳥羽市」は鳥羽市水産研究所、「志摩市」は志摩市水産課、「南セ」は南伊勢町種苗センター、「水研」は三重県水産研究所、「鈴鹿水研」は鈴鹿水産研究室、「尾鷲水研」は尾鷲水産研究室、「伊勢」は伊勢水産室、「尾鷲」は尾鷲水産室の略

表 2. 漁業被害状況 (令和 7 年)

整理 番号	被害 時期	被害発生 場 所	赤潮構成種名	漁業種類	魚種	被害内容	被害尾数 (尾ほか)	被害金額 (千円)
①	7/8-7/14	熊野灘北部(引本浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	・養殖魚類	・マダイ	へい死	・5,500尾	不明
②	7/28-9/2	志摩度会(阿曾浦)	<i>Karenia mikimotoi</i>	・養殖魚類	・マダイ ・クエ ・シマアジ ・ヒオウギガイ	へい死	・4,000尾 ・600尾 ・180尾 ・200個	不明
③	7/28-9/2	志摩度会(五ヶ所湾)	<i>Karenia mikimotoi</i>	・養殖魚類	・マダイ	へい死	・50尾	不明

令和 8 年 3 月発行

編集兼発行者 〒517-0404 三重県志摩市浜島町浜島 3564-3

## 三 重 県 水 産 研 究 所

(養殖・環境研究課)

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

E-mail: [suigi@pref.mie.lg.jp](mailto:suigi@pref.mie.lg.jp)

<https://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/78550017262.htm>